

胆石の手術を受けられる患者様へ(入院診療・退院療養計画書)

外-3. 19-1

氏名 様 診断名 : 胆石症 症状 :

| | 入院日から手術前日まで | | 手術日 | |
|-------|---|---|--|---|
| 月日 | / ~ / | 手術直前 | 手術直後 | / |
| 目標 | ①手術や入院に関してご不明な点は、ご遠慮なく看護師へおたずね下さい。 ②風邪などひかないようにご注意下さい。 | | ①痛みは我慢しないで看護師へお伝え下さい。 ②翌日からはベッド上での座位姿勢や歩行訓練を行いましょう。 ③「何か変だな?」と感じた時は、看護師へお知らせ下さい。 | |
| 食事 |  特に制限はありませんが、糖尿病や心臓病、血圧等で食事制限されている場合は看護師へお知らせ下さい。 ※手術前日は21時以降は絶食になります。 飲水に関しては麻酔科医より指示があります。 |  絶食・絶水です。 | | 回診後水分を摂取することができます。 昼から食事が開始となります。 昼~5分粥、夕~7分粥食となります。 |
| 活動 | 特に制限はありません。病室を長く離れる時は詰所にお知らせ下さい。 |  | 手術のための準備があります。 なるべく病室に居て下さい。 | ベッド上で横になっているか、 背中を少し起こした状態で休んで下さい。 寝返りは翌朝までは看護師が介助致します。 |
| 清潔 | 特に制限はありません。入浴も自由です。 9時から17時まで入浴可能です。 |  | 手術前には入浴を済ませて下さい。 おへそのごまをきれいに 看護師が取ります。 | 手術前にシャワー浴をしてもらうことがあります。 |
| 排泄 | 特に制限はありません。 |  | 手術室に行く1時間前にはトイレを済ませておいて下さい。 | 手術後は尿の管が入ってきます。 |
| 点滴・注射 | | |  | 手術後は点滴が入ってきます。 |
| 内服薬 | 常用薬や持参したお薬は看護師へお渡し下さい。 |  | 手術に備えて下剤を飲みます。 薬剤師の服薬指導があります。 |  |
| 検査 | 胸・腹部のレントゲン、心電図、採血、呼吸機能検査、尿の検査などで入院前に外来で行なった検査以外のものを行います。 |     | | 胸部、腹部のレントゲンと血液検査を致します。 |
| 診察・治療 | <ul style="list-style-type: none"> 主治医の診察があります。 手術前日の夕方には麻酔科医の訪問診察があります。 |   | <ul style="list-style-type: none"> 痛みの軽減のため背中には麻酔の為の細い管が入ることがあります。 創部に管(ドレーン)が入ってくる事があります。 <p>* 血圧や呼吸、麻酔の覚め具合などを観察するために、看護師が何度もそばに行き容態を観察させていただきますのでご協力下さい。</p> | 回診時に傷の観察を行います。傷の絆創膏が汚れたら看護師にお伝え下さい。 |
| 説明・指導 | 入院時の説明があります。(オリエンテーション) 手術に際し禁煙をして下さい。 (当院は全館禁煙となっております) 患者認証ベルトをします。 |  | <ul style="list-style-type: none"> 医師から手術の説明があります。 看護師から手術前の説明があります。 手術後にしていただく深呼吸・喀痰の出し方などの指導を行います。 手術の必要物品を確認しましょう。 手術に行く時は、指輪・入れ歯時計・かつら等は外して下さい。 事前に看護師が確認を致します。 | 手術後はご家族へ医師より説明があります |
| 書類 | 入院診療計画書の説明を致します。 |  | 手術の説明を聞いた後で手術承諾書にサインをお願いします。 | |
| | | |  | 40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。 |

主治医 :

印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師 :

薬剤師 :

栄養士 :

旭川赤十字病院 5階 入院フロア

| | 2日目～退院まで | 退院療養計画書 |
|---------------|--|---|
| 月日 | / ~ | 退院日 / |
| 目標 | ①強い痛みは看護師へお伝え下さい。 ②歩行訓練を行い、洗面・排泄・清拭など自分でできる範囲は行いましょう。 ③「何か変だな？」と感じた時は、看護師へお知らせ下さい。 | 退院後の治療計画 |
| 食事 | 2日目朝～全粥食となります。 3日目以降米飯をご希望の方は看護師にお知らせください。  | 次回外来受診日 月 日 時 分 診察前採血 あり なし |
| 活動 | 病院内歩行は自由です。頑張って歩きましょう。長く病室を空ける時は、行き先を詰所にお知らせ下さい。  | 退院後の療養上の留意点 |
| 清潔 | シャワー浴が可能になります。  | ・風邪をひかないように体調管理に十分注意して下さい。 ・散歩などの軽い運動は疲れない程度に行ってかまいません。 ・ゴルフやジョギング、筋力トレーニングなどの激しい運動は次回受診日まで控え、医師に確認ください。 ・脂っこいもののとりすぎは胸焼けなどの症状を起こすことがあります。適切な食生活を心がけてください。 |
| 排泄 | 特に制限などはありません。  | |
| 点滴 ・ 注射 | | |
| 内服薬 | | 退院後必要となる保健医療サービス 又は福祉サービス |
| 検査 | | |
| 診察 ・ 治療 | 創部の管（ドレーン）が入っている場合は状況をみながら抜きます。 ・拔糸は外来通院で行ないます。 ・退院は手術後4日目の予定です。 | その他 |
| 説明 ・ 指導 | ①退院療養計画書の説明が医師からあります。 ②栄養士から食事に関する指導があります。 ご家族の方と一緒に聞いていただく場合があります。 ③薬剤師よりお薬に関する服薬指導があります。 ④概算は前日に行いますので、退院当日は1階⑤入退院受付でお支払いをお願い致します。（請求書はそちらでお受け取り下さい） 事務員が退院前日に概算用紙をお渡しします。 *腹腔鏡下胆囊摘出術は手術だけで約20万円かかりますが、 「限度額適用認定証」等を取得することで、退院時の支払いが減額されます。 ⑤ご不明な事は、ご遠慮なく看護師へご相談下さい。 | |
| 書類 |  *退院おめでとうございます。次回は外来予約票の日時に 予約票をお持ちになって外科外来を受診して下さい。 | |



状態により予定が変わる事があります。